

北東アジア動向分析

2020年11月

ERINA

中国

新型コロナウイルスの影響から回復した中国経済

中国国家统计局によると、2020年1-9月期の中国の国内総生産（GDP）は72兆2786億元（名目値）であり、実質GDP成長率は、前年同期比0.7%となった。産業別では、第1次産業の付加価値額は4兆8123億元で前年同期比2.3%増、第2次産業の付加価値額は27兆4267億元で同0.9%増、第3次産業の付加価値額は40兆397億元で同0.4%増となった。中国経済はコロナウイルスの影響で大きな打撃を受け、第1四半期の実質GDP成長率がマイナス6.8%となったが、第2四半期の同成長率が3.2%でプラス成長に転じ、第3四半期の同成長率が4.9%となり、安定的な回復が続いている。

工業生産を見ると、2020年1-9月期の一定規模以上工業企業（本業の年間売り上げ2000万元以上）の付加価値額が前年同期比1.2%増であった。1-2月期は同マイナス13.5%に急速に落ちたが、4月からプラス成長に転じ、9月には同6.9%のプラス成長に回復した。企業形態別にみると、9月に国有及び国有持株企業は同6.5%増、株式会社企業は6.8%増、外資系企業（香港・マカオ・台湾投資企業を含む）は7.1%増、私営企業は7.9%増であり、私営企業の成長率が最も高かった。分野別にみると、9月に自動車製造業の付加価値額は前年同期比16.4%増で製造業の中で最も高かった。

投資については、1-9月期の固定資産投資総額（農家除く）は43兆6530億元で前年同期比0.8%増となり、プラス成長に転じた。産業別にみると、第1次産業は前年同期比14.5%増、第2次産業は同3.4%減、第3次産業は同2.3%増であった。第2次産業全体はまだプラス成長に転じていないが、ハイテク製造業の分野では医薬製造業、パソコンおよびオフィス機器製造業の投資はそれぞれ同21.2%と同9.3%増であった。また、第3次産業のうち、電子ビジネスサービス業、情報サービス業の投資はそれぞれ20.4%、16.9%増加した。

消費額については、1-9月期の社会消費品小売総額は27兆3324億元で、前年同期比マイナス7.2%であったが、9月のみの社会消費品小売総額をみると同3.3%増であり、連続2か月増となった。消費地別では、1-9月期都市部の消費品小売総額が23兆6843億元で同7.3%減、農村部では3兆6481億元で同6.7%減少した。また、インターネットを通じて取引された小売額は同9.7%増の8兆65億元で、そのうち、実物の財貨の小売額は同15.3%増の6兆6477億元であり、社会消費品小売総額の24.3%を占めている。

物価については、1-9月期の消費者物価指数（CPI）は、前年同期比3.3%上昇した。都市部では同3.1%の上昇、農村部は同4.1%の上昇となった。品目別にみる、食品・酒・たばこの価格は同10.9%の上昇、衣服は同0.2%の下落、居住関連は同0.3%の下落、生活用品およびサービスは同0.1%の上昇、交通通信は同3.5%の下落、教育文化・娯楽は同1.4%の上昇、医療保健は同1.9%の上昇、その他の用品とサービスは5.0%の

上昇であった。食品・酒・たばこの価格のうち、食糧が同 1.2%の上昇、野菜が同 6.1%の上昇を示した。豚肉が同 82.4%の上昇で上昇幅は異常に高かったが、上半期の上昇幅より 21.9 ポイント低かった。

貿易に関しては、中国税関総署の公表データによると、1-9 月期に中国の対外貿易総額は 3 兆 2967.4 億ドルで、前年同期比 1.8%減少した。うち輸出は同 0.8%減の 1 兆 8113.9 億ドル、輸入は同 3.1%減の 1 兆 4853 億ドルである。貿易支出は 3261 億ドルの黒字である。9 月だけをみると、対外貿易総額は同 11.4%増、輸出は同 9.9%増、輸入は 13.2%増となり、いずれもコロナウイルスの影響から回復した。1-8 月の対中直接投資額（実行ベース、銀行・証券除く）は前年同期比 0.3%減の 890 億ドルであったが、8 月だけをみると、対中直接投資額は同 15%増の 120 億ドルであった。

中国政府は内需拡大を目指す

2020 年 10 月 26~29 日に、中国共産党第 19 期 5 中全会は北京で開催された。同会議は、「国民経済・社会発展第 14 次 5 カ年計画と 2035 年長期目標に関する党中央の建議」を審議し可決した。第 14 次 5 カ年計画（2021~2025 年）は「双循環（二つの循環）」を発展の柱とした。「双循環」は 2020 年 5 月 14 日に開催された中共中央政治局常務委員会で初めて提起され、国内循環を主体としつつ、国内と国外の二つの循環が相互的に促進する新たな発展パターンを指す。習近平総書記は同 5 中全会で内需拡大と技術イノベーションの重要性を強調している。また、2035 年に 1 人当たり国内総生産（GDP）を中等先進国並みにするなどの長期目標を掲げた。米中対立が激化している中、中国政府は内需の拡大、技術の自立で安定成長を目指している。

（専修大学経済学部助教・ERINA 共同研究員 李春霞）

ロシア

ロシアへの COVID-19 第二波の到来

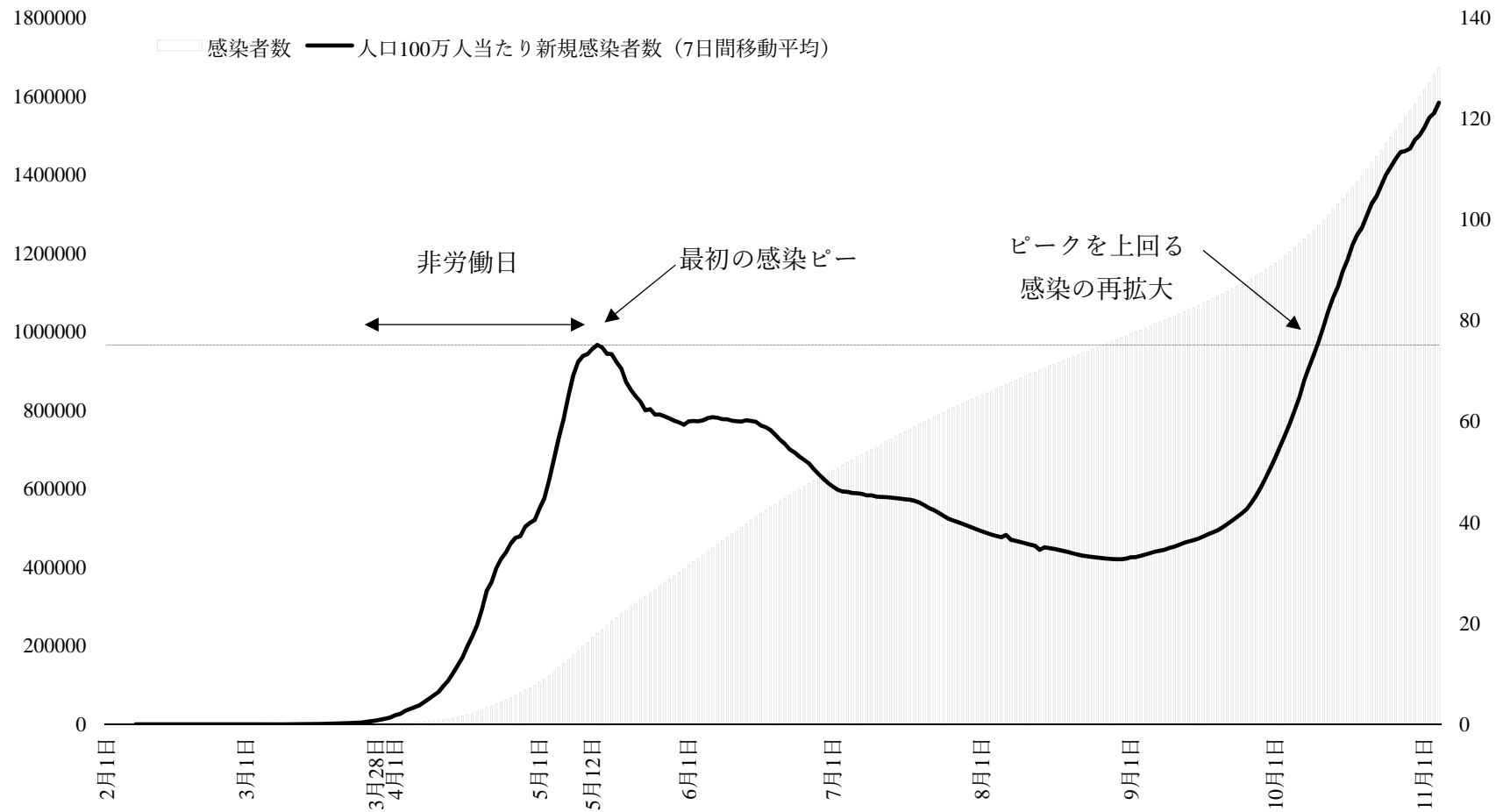
2020年11月4日現在、世界における新型コロナウイルス（COVID-19）の感染者数は4789万人、死者数は122万人を上回った¹。欧米諸国においては10月にはいって新規感染者数が急激に増加しており、冬を目前にコロナ第二波が到来するという危機的な状況に直面している。これをうけて欧州の特に感染状況がひどい国ではロックダウンや自粛規制の強化などの対策が取られるようになった。

ロシアでもまた感染状況が急激に悪化している。1日あたりの新規感染者数は9月中盤まで減少傾向にあったが、最近になって急速に増加している。2020年11月4日現在の感染状況は、感染者数169万3454人（人口100万人当たり1万1602人）、死者数は2万9217人（100万人あたり200人）である。ロシアは、アメリカ合衆国、インド、ブラジルに次いで感染者数が多い第4位のコロナ感染大国である。ただし、検査数が6240万件（世界第4位）と多いことも関係しており、人口100万人当たりの感染者数（61位）と死者数（52位）は、世界で最も悪い状況にあるというわけではない。感染者100人に対する死者数（死亡率）は、1.72人（%）であり、これは、感染者数10万2281人、死者数1780人の日本の死亡率1.74人とほぼ同じ水準である。

このようにロシアでもまた新型コロナウイルス感染症の感染拡大の第二波が懸念されている。しかし、プーチン大統領自身は、地域によって状況は異なり、第一波がすべての地域に到達しているわけではないため、第二波を問題とする状況ではないというスタンスをとっている。ロシアでは、「スプートニクV」と「エピバクコロナ」という2種類の国産の新型コロナウイルス予防ワクチンが承認薬として登録され、臨床試験と大量生産が進められている。

¹ この動向分析の中で用いている COVID-19 の感染状況に関する情報は以下のウェブサイトなどから得ている。
ロシア情報公式ポータルサイト：<https://stopkoronavirus.ru/> ; Our World in Data :
<https://ourworldindata.org/coronavirus> 。

図 ロシアにおけるコロナ感染者数の推移



出所：筆者作成：Our World in Data: <https://ourworldindata.org/coronavirus>。

2020 年前半のロシア経済

最新の国民経済計算統計（2020年9月9日）によれば、2020年第2四半期において、ロシアの名目国内総生産（GDP）は23兆2881億ルーブル、前年同期比で8.0%の実質減となった。季節調整済み固定価格GDPで見ると、第2四半期のGDPは第1四半期と比べて3.2%縮小した。経済発展省は、第3四半期の経済縮小を3.8%減、1-9月で3.5%減と予測している。このような経済縮小の背景には、新型コロナウイルス感染拡大への対策として実施された「非労働日」体制による経済活動の自粛があった。この間に、第2四半期の固定資本投資は対前年同期比7.6%減、鉱工業生産は6.5%減というように生産活動が停滞した。鉱工業生産は第3四半期5.0%減、月次では4月から9月にかけて平均6%弱の生産縮小が続いており、今のところ経済回復の兆しは見えてこない。また、貨物輸送量も2020年を通して減少が続いている。

その一方で国内消費に関しては、対前年同期比で16.0%の実質減となった第2四半期の小売売上高は、第3期において2.5%減まで、縮小幅が小さくなった。経済発展省によると、9月に入って自動車販売が対前年同期比で増加し、消費関連サービスの回復も続いているという。実質貨幣可処分所得も第2四半期の8.4%減から第3四半期の4.8%減へと実質減の幅が小さくなっている。また、消費信頼感指数は、第2四半期においてマイナス30%を記録したが、第3四半期には8%ポイント上昇し、マイナス22%となった。

(ERINA 調査研究部・研究主任 志田仁完)

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
GDP・実質成長率 (%) ⁽¹⁾	4.0	1.8	0.7	▲ 2.0	0.2	1.8	2.5	1.3
固定資本投資・実質増減率 (%) ⁽²⁾	6.8	0.8	▲ 1.5	▲ 10.1	▲ 0.2	4.8	5.4	1.7
鉱工業生産高・実質増減率 (%) ⁽³⁾	3.4	0.4	2.5	0.2	1.8	3.7	3.5	3.3
輸送貨物量・実質増減率 (%) ⁽²⁾	2.9	0.6	▲ 0.1	0.6	1.8	5.6	2.7	0.6
小売売上高・実質増減率 (%) ⁽²⁾	6.3	3.9	2.7	▲ 10.0	▲ 4.8	1.3	2.8	1.9
実質貨幣可処分所得・増減率 (%) ⁽²⁾	4.6	4.0	▲ 1.2	▲ 2.4	▲ 4.5	▲ 0.5	0.1	1.0
消費者物価 (%) ⁽⁴⁾	6.6	6.5	11.4	12.9	5.4	2.5	4.3	3.0
輸出額 (10億ドル、通関データ) ⁽⁵⁾	524.7	527.3	497.8	343.5	285.8	357.8	449.6	424.4
輸入額 (10億ドル、通関データ) ⁽⁵⁾	317.2	315.0	286.7	182.7	182.3	227.5	238.5	244.3
為替相場 (ドル/ルーブル) ⁽⁶⁾	30.4	32.7	56.3	72.9	60.7	57.6	69.5	61.9
原油価格 (ブレント、ドル/バレル) ⁽⁷⁾	111.6	108.6	99.0	52.3	43.6	54.1	71.3	64.3

	2018				2019				2020		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
GDP・実質成長率 (%) ⁽¹⁾	2.2	2.6	2.5	2.8	0.4	1.1	1.5	2.1	1.6	▲ 8.0	-
固定資本投資・実質増減率 (%) ⁽²⁾	6.2	5.5	10.4	1.9	0.9	1.2	1.7	2.3	1.2	▲ 7.6	-
鉱工業生産高・実質増減率 (%) ⁽³⁾	2.9	2.9	2.9	5.4	3.1	3.0	4.3	2.8	2.9	▲ 6.5	▲ 5.0
輸送貨物量・実質増減率 (%) ⁽²⁾	2.6	3.3	2.7	2.2	2.3	1.4	▲ 0.2	▲ 0.7	▲ 3.9	▲ 8.3	▲ 5.5
小売売上高・実質増減率 (%) ⁽²⁾	2.7	3.1	2.7	2.8	2.3	1.9	1.2	2.1	4.4	▲ 16.0	▲ 2.5
実質貨幣可処分所得・増減率 (%) ⁽²⁾	1.0	0.2	▲ 0.0	▲ 0.8	▲ 1.7	1.0	2.9	1.8	0.7	▲ 8.4	▲ 4.8
消費者物価 (%) ⁽⁴⁾	2.2	2.4	3.0	3.9	5.2	5.0	4.3	3.4	2.4	3.1	3.5
輸出額 (10億ドル、通関データ) ⁽⁵⁾	103.0	110.2	112.2	124.2	104.8	101.9	104.3	113.4	89.9	69.3	-
輸入額 (10億ドル、通関データ) ⁽⁵⁾	54.7	61.0	60.1	62.6	53.4	59.6	62.8	68.5	53.5	52.0	-
為替相場 (ドル/ルーブル) ⁽⁶⁾	56.4	62.5	65.5	67.3	65.5	64.3	64.8	63.3	69.3	71.5	75.9
原油価格 (ブレント、ドル/バレル) ⁽⁷⁾	66.8	74.5	75.2	67.7	63.2	68.9	61.9	63.4	50.4	-	-

	2019											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
経済基礎部門商品・サービス生産高	0.3	1.8	0.5	2.6	▲ 0.8	1.3	2.9	2.5	3.9	4.0	1.8	2.1
鉱工業生産高・実質増減率 (%) ⁽³⁾	2.6	4.1	2.7	5.1	0.9	3.1	4.3	3.8	4.9	4.3	1.4	2.7
輸送貨物量・実質増減率 (%) ⁽²⁾	2.4	1.9	2.5	2.6	1.0	0.6	▲ 0.8	▲ 0.2	0.6	0.3	▲ 1.2	▲ 1.3
小売売上高・実質増減率 (%) ⁽²⁾	2.2	2.3	2.4	2.0	1.9	1.8	1.5	1.1	0.9	1.9	2.6	1.8
消費者物価 (%) ⁽⁴⁾	1.0	0.4	0.3	0.3	0.3	0.0	0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	0.1	0.3	0.4
輸出額 (10億ドル、通関データ) ⁽⁵⁾	32.4	35.2	37.2	36.6	32.7	32.7	33.8	34.6	35.8	37.4	36.2	39.8
輸入額 (10億ドル、通関データ) ⁽⁵⁾	15.6	17.6	20.2	21.0	19.2	19.4	21.5	21.2	20.1	23.1	22.3	23.1
為替相場 (ドル/ルーブル) ⁽⁶⁾	66.1	65.8	64.7	64.7	65.1	63.1	63.4	66.5	64.4	63.9	64.1	61.9
原油価格 (ブレント、ドル/バレル) ⁽⁷⁾	50.4	29.3	43.0	71.2	71.3	64.2	63.9	59.0	62.8	59.7	63.2	67.3
	2020											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
経済基礎部門商品・サービス生産高	1.7	3.5	0.6	▲ 10.0	▲ 10.6	▲ 8.1	▲ 5.7	▲ 5.2	-			
鉱工業生産高・実質増減率 (%) ⁽³⁾	1.5	4.8	2.4	▲ 4.5	▲ 7.9	▲ 7.1	▲ 5.9	▲ 4.2	▲ 5.0			
輸送貨物量・実質増減率 (%) ⁽²⁾	▲ 4.0	▲ 0.5	▲ 6.7	▲ 6.0	▲ 9.4	▲ 9.6	▲ 8.3	▲ 4.9	▲ 3.4			
小売売上高・実質増減率 (%) ⁽²⁾	2.7	4.7	5.7	▲ 22.6	▲ 18.6	▲ 7.1	▲ 1.9	▲ 2.7	▲ 3.0			
消費者物価 (%) ⁽⁴⁾	0.4	0.3	0.5	0.8	0.3	0.2	0.3	▲ 0.0	▲ 0.1			
輸出額 (10億ドル、通関データ) ⁽⁵⁾	30.9	28.9	30.2	24.1	20.9	24.2	23.8	23.1	-			
輸入額 (10億ドル、通関データ) ⁽⁵⁾	16.1	17.9	19.6	16.8	16.7	18.5	18.8	19.0	-			
為替相場 (ドル/ルーブル) ⁽⁶⁾	63.0	67.0	77.7	73.7	70.8	70.0	73.4	74.6	79.7			
原油価格 (ブレント、ドル/バレル) ⁽⁷⁾	63.7	55.7	32.0	18.4	29.4	40.3	43.2	44.7	40.9			

(1) 年次成長率は2015年以降に関しては2018年価格指数 (2020年10月21日)、2014年は、2020年4月1日更新値 (ロススタット・ウェブサイト) である。四半期別成長率は2020年6月18日更新値である。

(2) 『ロシア短期経済指標 (2020年9月)』 (2020年11月2日) の数値である。

(3) 2013年までの数値は全ロシア経済活動分類 (OKVED) ・第1.1版である。2014年以降の数値はOKVED ・第2版の産業部門分類に基づく。年次データおよび四半期・月次データはともに『ロシア短期経済指標 (2020年9月)』 (2020年11月2日) の数値である。

(4) ロススタットウェブサイト掲載値 (2020年10月8日更新値)。年次データは前年12月比、四半期データは対前年同期比、月次データは前月末比の増減率である。

(5) UISISデータ (2020年10月23日更新値)。

(6) 『ロシア短期経済指標 (2020年11月)』 (2020年11月2日)。年次・月次データは、期末の数値。四半期は3か月平均値。

(7) スポット価格。四半期データは、月次データの平均値。アメリカ合衆国エネルギー省 (2020年11月4日更新値)。

(出所) ロシア連邦国家統計庁 (ロススタット) ウェブサイト最新値; 『ロシア短期経済指標 (2020年9月号)』 (ロシア連邦国家統計庁); 『ロシア社会経済情勢 (2020年5月号)』 (ロシア連邦国家統計庁); 省庁間統一情報統計システム (UISISデータベース)。

モンゴル

消費者信頼感指数（CCI）

モンゴルの消費者の経済に対する信頼は、2020年第3四半期に前年よりわずかに悪化した。2020年第3四半期の消費者信頼感指数（CCI）は前年同期より2.2ポイント低下し81.3である。消費者の現在のビジネスおよび労働市場の状況に対する評価から計算された現況指数は、前年同期の60.7から50.5に急激に低下した。消費者のビジネス、収入、労働市場の状況に対する短期的な見通しを示す期待指数は、前年同期の98.7から101.8に上昇した。しかし各指数はそれぞれ前期比では改善している（図）。

COVID-19関連の検疫による経済の縮小は、雇用機会を減らし、現況に対する消費者の評価を低下させた。政府が9月21日に検疫を終了したため、ビジネスの状況と雇用機会に対する消費者の期待が高まっている。

2020年第3四半期のウランバートルのCCIは79であるが、現況指数は56、期待指数は94である。農村部の消費者信頼感指数は都市部よりも高く、平均して84のCCIである。中央地域の消費者は最も楽観的でCCIが87である。東部、西部、カンガイ地域の消費者は、ウランバートルの消費者よりも楽観的で、CCIはそれぞれ81、82、85である。ウランバートルの現況指数は他の地域よりも高かったが、ウランバートルの期待指数は他の地域よりも大幅に低かった。これは、COVID-19パンデミックに関する都市部の消費者の特別な意識に関連している可能性がある。

2021年の第1四半期には、耐久消費財の売上高は2020年の平均レベルから減少すると予想される。これらの商品の需要も前年のレベルと比較して低くなるようである。この減少は主に、観光、白物家電、家具の需要の減少によるものである。今後6か月で、消費者の15.7%（前年同期より0.4ポイント低い）が自動車の購入を計画し、11%（前年同期より3.1ポイント低い）の世帯が主要な家電製品の購入を計画し、6.7%（前年同期より0.9ポイント高い）の消費者は不動産を取得することを計画している。COVID-19の世界的流行による旅行禁止により、観光需要は急激に減少するだろう。2020年第1四半期以降、海外・国内リゾートへの旅行計画は減少傾向にある。また、海外旅行計画は、今後6ヶ月間で前年同期比80%減となる。国内リゾートは同期間に前年比30%減少する予定である。

2020年第3四半期の時点で、今後6か月の予想インフレ率は3.7%と推定され、この推定の上限と下限はそれぞれ4%と3.5%に相当する。2019年第3四半期に実施された調査によると、2020年第3四半期の予想インフレ率は3.6%である。2020年第3四半期の実際のインフレ率は-1%である。四半期ごとのCCI推定が始まった2014年の第1四半期以降、6か月の予想インフレ率は平均3.4%であるが、実際のインフレ率は平均2.3%である。

1年先または2021年第3四半期のインフレ率は7.9%と予想され、前年同期の予想レベルから2ポイント高くなっている。この推定値の上限と下限は、それぞれ8.3%と7.4%である。2020年第3四半期の年間インフレ率は6%と予想されていたが、実際

のインフレ率は1.7%である。2014年の第1四半期以降、年間インフレ率の予想は平均5.4%であるが、実際のインフレ率は5%である。

さらに、米ドルの為替レートの上昇を期待している調査参加者の数は、前年比2.0ポイント増加して全体の42.6%に相当した。消費者は今後6か月間で2918トゥグルグ/米ドルの為替レートを期待している。2020年第3四半期の実際の平均為替レートと比較すると、この予想為替レートは約64トゥグルグ高かった。

住宅価格期待指数は、来年の住宅価格変動に対する消費者の認識に基づいて算出されている。消費者が住宅価格は安定していると予想している場合、この指数は1を取る。消費者が住宅価格の上昇を期待している場合、指数は1より大きく、消費者が価格の低下を期待している場合、指数は1より小さくなる。経済活動の減速にもかかわらず、消費者は住宅価格が上昇すると予想し、指数は2020年第3四半期に1.2となった。

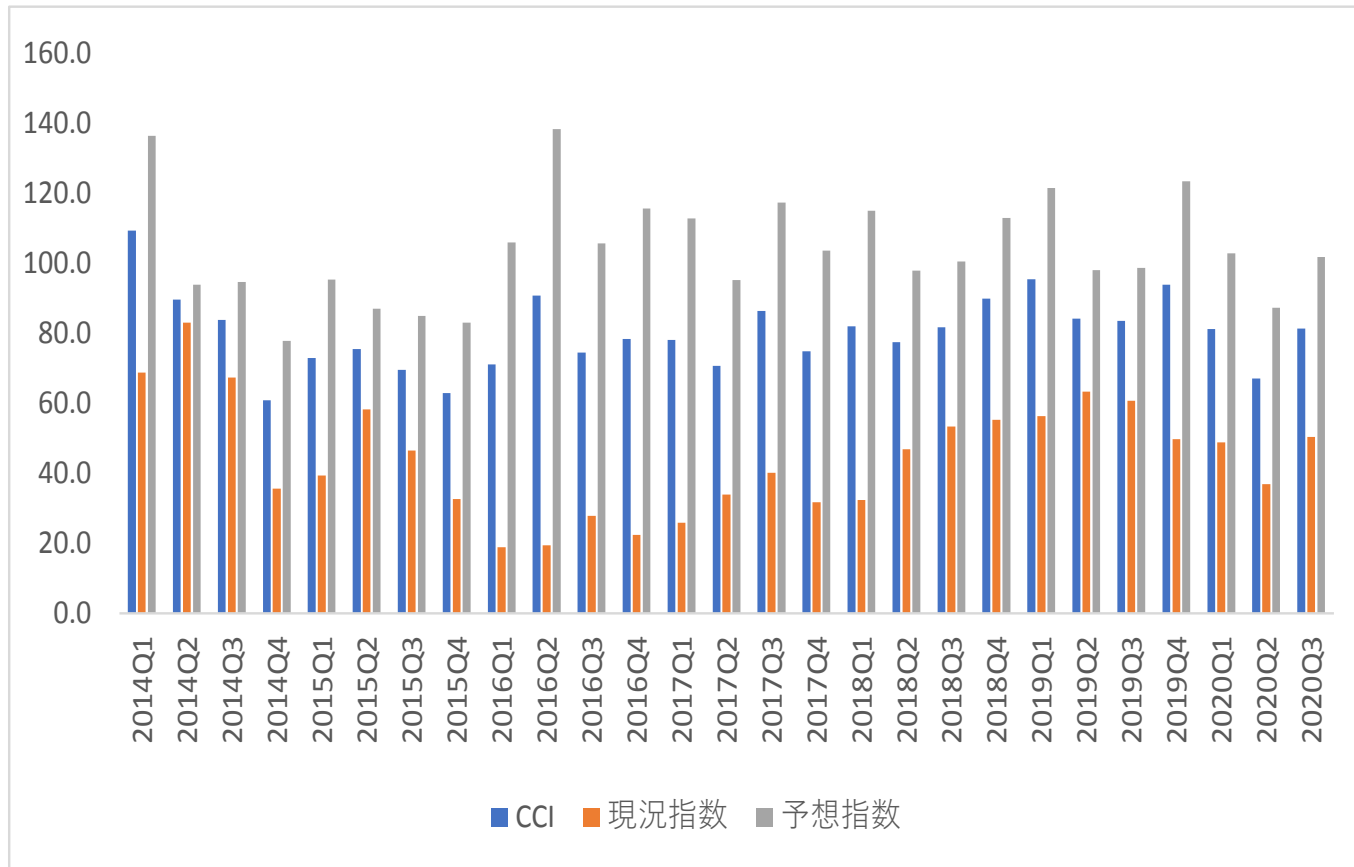
(国立調査コンサルティングセンター (NRCC) 所長・モンゴル国立大学経済学部准教授

バトチュルン・アルタンツェツェゲ)

(モンゴル日本人材開発センター所長 ツェンドダワー・ダワードルジ)

(NRCC 研究員・モンゴル国立大学経済学部准教授 バトベヘ・ソヨルマー)

(図) 消費者信頼感指数 (CCI)



	2016年	2017年	2018年	2019年	2019年1Q	2019年2Q	2019年3Q	2019年4Q	2020年1Q	2020年2Q	2020年3Q	2020年8月	2020年9月	2020年1-9月
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	1.2	5.3	7.2	5.2	8.6	6.4	4.6	2.2	▲ 10.7	▲ 9.1	-	-	-	-
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	12.3	13.0	4.8	2.4	11.5	6.6	2.8	6.0	▲ 17.1	▲ 14.7	▲ 6.6	▲ 13.1	▲ 1.0	▲ 12.8
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	1.1	4.3	6.8	7.3	7.0	7.7	8.4	6.0	6.1	3.6	2.4	2.1	1.7	4.0
登録失業者(千人)	34.4	25.5	25.0	20.8	21.8	23.0	20.4	20.8	19.4	19.6	17.8	18.3	17.8	17.8
対ドル為替レート(トゥグルグ)	2,148	2,441	2,473	2,664	2,639	2,645	2,667	2,704	2,757	2,799	2,847	2,849	2,854	2,801
貨幣供給量(M2)の変化(対前年同期比:%)	21.0	30.5	22.8	7.0	22.6	16.6	14.0	7.0	3.8	5.5	9.8	5.0	9.8	9.8
融資残高の変化(対前年同期比:%)	6.1	9.6	26.5	5.1	23.5	18.3	11.1	5.1	▲ 1.8	▲ 4.6	▲ 4.4	▲ 4.8	▲ 4.4	▲ 4.4
不良債権比率(%)	8.5	8.5	10.4	10.1	10.7	10.5	10.9	10.1	10.7	11.0	11.4	11.3	11.4	11.4
貿易収支(百万USDドル)	1,558	1,863	1,137	1,492	486	559	302	145	▲ 126	494	851	179	193	1,219
輸出(百万USDドル)	4,916	6,201	7,012	7,620	1,772	2,167	2,007	1,674	1,036	1,792	2,319	690	668	5,147
輸入(百万USDドル)	3,358	4,337	5,875	6,128	1,286	1,608	1,705	1,529	1,162	1,299	1,468	511	475	3,928
国家財政収支(十億トゥグルグ)	▲ 3,660	▲ 1,742	3	▲ 628	194	108	183	▲ 1,112	▲ 276	▲ 1,922	▲ 541	▲ 191	▲ 83	▲ 2,739
国内貨物輸送(対前年同期比:%)	20.0	15.3	14.6	7.4	9.5	5.3	16.7	▲ 1.8	▲ 6.3	▲ 8.5	1.9	-	-	▲ 3.9
国内鉄道貨物輸送(対前年同期比:%)	7.9	9.1	13.5	13.5	12.6	14.3	14.4	12.8	10.8	12.6	13.0	2.9	▲ 3.3	12.3
国内道路貨物輸送(対前年同期比:%)	78.4	33.6	17.3	▲ 6.6	1.5	▲ 13.6	21.6	▲ 38.4	▲ 54.5	▲ 68.8	▲ 19.9	-	-	▲ 43.3
成畜死亡数((対前年同期比:%)	2.3	▲ 38.8	3.0	▲ 58.0	▲ 73.6	▲ 66.2	▲ 65.9	▲ 57.6	89.2	78.0	78.4	-	-	80

(注)消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所)モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか

韓国

マクロ経済動向

韓国銀行（中央銀行）が10月27日に公表した2020年第3四半期の成長率（速報値）は、季節調整値で前期比1.9%となり、3四半期ぶりにプラス成長に回復した。需要項目別に見ると内需では、最終消費支出は同▲0.1%で前期の同1.4%からマイナスに転じた。固定資本形成は同▲1.9%で前期の同▲0.5%からさらに低下した。その内訳では建設投資は同▲7.8%で前期の同▲1.5%からマイナス幅が拡大した。設備投資は同6.7%で前期の同▲0.4%からプラスに転じた。外需である財・サービスの輸出は、自動車、半導体の輸出が増加して同15.6%となり、前期の同▲15.9%から大きく伸び、GDPの成長に寄与した。一方で財・サービスの輸入も原油と化学製品の輸入が増加し同4.9%と増加した。

2020年第2四半期の鉱工業生産指数伸び率は季節調整値で前期比▲7.1%となり、前期の同0.1%からマイナスに転じた。月次では季節調整値で、2020年8月に前月比▲0.9%となっている。

2020年第3四半期の失業率は季節調整値で3.8%であった。月次では2020年8月に3.2%、9月は3.9%となっている。

2020年第2四半期の貿易収支（IMF方式）は90億ドルの黒字で前期の150億ドルの黒字から減少している。また8月の貿易収支は70億ドルの黒字であった。

2020年第3四半期の対ドル為替レートは1ドル=1188ウォン、月次では2020年8月に同1186ウォン、9月に同1178ウォン、10月に同1142ウォンと推移している。

2020年第3四半期の消費者物価上昇率は前年同期比0.6%であった。月次では2020年8月に前年同月比0.7%、9月に同1.0%、10月に同0.1%であった。2020年第3四半期の生産者物価上昇率は前年同期比▲0.6%であった。月次では2020年8月に前年同月比▲0.5%、9月に同▲0.4%と推移している。

2020年及び2021年の経済展望

政府系シンクタンク韓国開発研究院（KDI）は9月8日に経済見通しを発表した。2020年の成長率を2019年の2.0%を下回る▲1.1%、2021年を2.7%と予測している。また2020年の半期別の成長率については、上半期が前年同期比▲0.7%、下半期が同▲1.6%としている。2020年の成長率を需要項目別に見ると、内需は民間消費が▲4.6%で前年の1.7%を大きく下回ると見込んでいる。また、固定資本形成は2.5%で、前年の▲2.8%を上回ると見込んでいる。その内訳では設備投資が4.8%、建設投資が3.1%となっている。外需である輸出は▲4.2%で、前年の1.7%を下回るとしている。

他の経済指標では、2020年の失業率については4.0%で2019年の3.8%から上昇すると見込んでいる。2020年の雇用者数の増減は15万人の減少と予測している。2020年の

消費者物価上昇率は0.5%で、2019年の0.4%から上昇すると予測している。2020年については0.7%としている。

(ERINA 調査研究部主任研究員 中島朋義)

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	19年10-12月	20年1-3月	4-6月	7-9月	20年8月	9月	10月
実質国内総生産(%)	2.6	2.8	3.1	2.7	2.0	1.3	▲ 1.3	▲ 3.2	1.9	-	-	-
最終消費支出(%)	2.4	2.9	2.8	3.5	3.0	1.4	▲ 4.4	1.4	▲ 0.1	-	-	-
固定資本形成(%)	3.8	5.2	8.6	▲ 2.4	▲ 3.5	4.5	0.5	▲ 0.4	▲ 1.9	-	-	-
鉱工業生産指数(%)	▲ 0.3	2.2	2.5	1.5	▲ 0.1	1.1	0.1	▲ 7.1	-	▲ 0.9	-	-
失業率(%)	3.6	3.7	3.7	3.8	3.8	3.6	3.7	4.2	3.8	3.2	3.9	-
貿易収支(百万USD ^{ドル})	120,275	116,462	113,593	110,087	76,856	20,447	15,004	8,994	-	7,012	-	-
輸出(百万USD ^{ドル})	543,083	511,926	580,310	626,267	561,963	143,656	131,169	110,765	-	40,666	-	-
輸入(百万USD ^{ドル})	422,808	395,464	466,717	516,180	485,107	123,210	116,165	101,771	-	33,655	-	-
為替レート(ウォン/USD ^{ドル})	1,132	1,160	1,130	1,101	1,166	1,176	1,195	1,220	1,188	1,186	1,178	1,142
生産者物価(%)	▲ 4.0	▲ 1.8	3.5	1.9	0.0	0.0	0.4	▲ 1.5	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 0.4	-
消費者物価(%)	0.7	1.0	1.9	1.5	0.4	0.3	1.2	▲ 0.1	0.6	0.7	1.0	0.1
株価指数(1980.1.4:100)	1,961	2,026	2,467	2,041	2,198	2,198	1,717	2,108	2,328	2,326	2,328	2,301

(注) 国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数は前期比伸び率、生産者物価、消費者物価は前年同期比伸び率、株価指数は期末値

国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数、失業率は季節調整値

国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、生産者物価は2010年基準、消費者物価は2015年基準

貿易収支、輸出入はIMF方式、輸出入はfob価格

(出所) 韓国銀行、統計庁他

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）

万景台区域総合食堂万景台冷麺店が好評

2020年7月31日付『朝鮮新報』によれば、平壤市万景台区域の光復通りにある万景台区域総合食堂万景台冷麺店が、冷麺で有名な玉流館に引けを取らない味だとして繁盛していると伝えている。元は80席程度の食堂であったが、お客が増え、280席以上に収容能力を拡張したとのことである。

C1 化学工業の工場、設備の建設が行われる

2020年8月1日付『労働新聞』は、一酸化炭素、二酸化炭素、メタン、メタノールなど炭素数1の化合物の製法、またはこれらを原料とした有機化合物の合成法を研究する化学であるC1化学工業の工場、設備の建設が、化学建設連合企業所を中心として行われていることを報じている。

労働新聞「経済建設において堅持しなければならない重要な原則」論説発表

2020年8月2日付『労働新聞』は、キム・ソンナムによる論説「経済建設において堅持しなければならない重要な原則」を掲載した。ここでは経済全般を整備するうえで、自らの原料と資材だけでなく、独自の技術と力量に依拠した自力更生を堅持することを、江原道が自力更生の旗手の道である例を引用しつつ、強調している。

労働新聞社説「偉大な祖国守護者たちの精神で生活し、闘争しよう」発表

2020年8月3日付『労働新聞』は、社説「偉大な祖国守護者たちの精神で生活し、闘争しよう」を掲載した。ここでは朝鮮戦争後、現在までの建設成果を紹介したうえで、幹部については、「われわれの活動家は事業の結果を評価する評論家ではなく、進取的な設計家、有能な作戦家、頑強な実践家にならなければならない。自身がまず先陣を切って進み、事業をより大胆に、より積極的に、より創造的に展開していかなければならない」としている。

朝鮮労働党中央委員会第7期第4回政務局会議開催

2020年8月6日発、『朝鮮中央通信』によれば、同月5日、平壤市の朝鮮労働党中央委員会本部庁舎で行われた。金正恩朝鮮労働党委員長が同会議の司会をし、党中央委員会に新たな部署を置くことに対する機構問題と党内の幹部事業体系を画期的に改善するための方法論的問題について討議がなされた。また、政府機関の主要職制幹部の事業状況に対する評価と対策について合意された。次に、国家最大非常態勢の要求に合わせて完全に封鎖されている開城市の貿易状況と実態報告書を了解し、封鎖地域の人民たちの生活安定のための食糧と生活保証金を党中央が特別に支援することに対する問題を討議し、決定した。

非常防疫措置をより強力に展開

2020年8月6日付『朝鮮新報』によれば、同年7月25日に開かれた朝鮮労働党中央委員会政治局非常拡大会議の決定に従い、非常防疫事業がより強力に展開されているそうである。特に、国境線や軍事分界線、海岸沿線地域でウイルスが流入する穴を封じる遮断封鎖、輸出入品検査検疫部門における船舶の全面消毒や貨物の放置前消毒や放置後消毒といった検査、検疫などの管理措置が相次いで講じられているとのことである。

金正恩国務委員長が黄海北道銀波郡大青里一帯の水害状況を視察

2020年8月7日 発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が黄海北道銀波郡大青里一帯の水害状況を視察した。金正恩委員長は、党中央委員会の当該部署と人民武力省の幹部で被害復旧事業指揮部を組織し、指揮部はいったん現地で被害状況を具体的に調査、掌握しながら被害復旧に必要な資材と力量の編成を正確に見積もって報告することに関する指示を与えた。また、今回も被害復旧建設に軍隊を動員することを決心したと述べ、人民軍は必要な力量を編成して緊急移動展開させ、郡内の人民と共に破壊された住宅と道路、地帯整備作業を先行させることについて指示した。

朝鮮労働党朝鮮労働党中央委員会第7期第16回政治局会議開催

2020年8月14日発『朝鮮中央通信』によれば、同月13日、朝鮮労働党中央委員会第7期第16回政治局会議が平壤市の朝鮮労働党中央委員会本部庁舎で行われた。金正恩朝鮮労働党委員長、朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委員と党中央委員会政治局委員、委員候補が参加した。また、党中央委員会の部長、第1副部長、副部長と内閣副総理、各相、各道党委員長、省、中央機関の党委員長、武力機関の指揮メンバー、中央非常防疫指揮部のメンバーが、オブザーバーとして出席した。党中央委員会政治局の委任によって、朝鮮労働党の金正恩委員長が会議を司会した。

政治局会議では、全力を集中して水害を早く克服し、人民に安定した生活を保障することに関する問題と世界的な保健危機状況の要求に即して国家非常防疫システムをいっそう厳格に維持し、整然とした防疫活動指揮システムを完備することに関する問題、開城市など前線地域の封鎖を解除することに関する問題、党中央委員会に新設部署を設けることに関する問題を討議、決定し、党創立75周年を盛大に記念するための国家行事準備状況を点検して対策を研究、協議した。

金正恩委員長は、被害状況を集計した資料を通報しながら、家と家産を失って臨時居住地で生活している水害罹災民の状態と苦痛が形容しがたいであろうと述べ、現在のよ
うな時に他の誰でもなく朝鮮労働党が彼らに対して全的に責任を持たなければならないし、人民がなめる苦勞を共にし、それをいやすために彼らのそばにもっと近寄らなければならない、水害罹災民が屋外生活をしている状態で党創立75周年を迎えるように

することはできないなどと述べ、水害を一日も早く克服して人民の生活を安定させるための部門別課題と方途的問題について具体的に提示した。

金正恩委員長は、党の指導に忠実な軍民の大団結と協同作戦によって10月10日まで水害復旧を基本的に終えて住民を安定させるための当面の闘争課題を反映して、党中央委員会政治局の決定書と党中央委員会、党中央軍事委員会、国務委員会の共同命令書を示達することを提議し、党中央委員会政治局は、金正恩委員長の提議に全会一致で賛同を表した。政治局会議では次に、非常防疫戦が長期化することに合わせて国家的な整然とした防疫活動システムを立てるための機構の問題で合意し、新たに創設された機構が自分に付与された権能を正しく行使して責任感と役割を強めることに関する問題が指摘された。

政治局会議ではまた、最前線地域で発生した非常事件によって同年7月24日から実施されていた開城市をはじめとする前線地域の封鎖を専門防疫機関の科学的な検証と保証に従って解除することを決定した。

政治局会議では次に、党中央委員会第7期第5回総会の決定に従って党創立75周年を盛大に記念するための国家行事準備活動の進捗状況に関する報告を聴取し、行事別に提起される問題を点検したし、すべての祝賀行事を最上の水準で特色あるものに準備して党創立75周年に立派な贈り物として出すことのできる大政治祭典になるようにするための対策を講じた。

政治局会議では続けて、党中央委員会に新設部署を設けることに関する問題を審議、決定し、その職能と役割を提示した。

政治局会議ではまた、組織問題が取り扱われた。党中央委員会政治局常務委員会の委員を選挙した。金徳訓、李炳哲の両氏を党中央委員会政治局常務委員会委員に選挙した。党中央委員会政治局委員、委員候補を召還および補欠選挙した。朴太徳氏を党中央委員会委員、政治局委員に補欠選挙した。朴明順、全光虎の両氏を党中央委員会政治局委員候補に補欠選挙した。

党中央委員会政治局の提議によって、朝鮮民主主義人民共和国国務委員会委員長は社会主義憲法が付与した権限に従って朝鮮民主主義人民共和国内閣総理を解任および任命した。国務委員会委員長は、金徳訓氏を朝鮮民主主義人民共和国内閣総理に任命した。

会議では、党中央委員会の副委員長を選挙した。金才龍、朴太徳の両氏を党中央委員会副委員長に選挙した。党中央委員会の一部の部署の部長を解任および任命した。金才竜、朴太徳、朴明順、全光虎、キム・ヨンスの各氏を党中央委員会の部長に任命した。道党委員長を任命した。キム・チョルサム氏を咸鏡北道党委員長に、リ・ジェナム氏を南浦市党委員長に任命した。

泰川キノコ工場のリニューアル工事完成

2020年8月14日付『労働新聞』によれば、平安北道で泰川キノコ工場のリニューアル工事が完成した。

ウォル島干拓地建設場で 30 万立方メートルの山の発破

2020 年 8 月 14 日発『朝鮮中央通信』によれば、平安北道干拓地建設総合企業所がウォル島地区で 30 万立方メートルの山の発破を行った。

内閣総理の解任と任命に関する国務委員会政令発表

2020 年 8 月 14 日発『朝鮮中央通信』によれば、同月 13 日、朝鮮民主主義人民共和国国務委員会政令が発表され、金才竜氏を朝鮮民主主義人民共和国内閣総理職から解任し、金徳訓氏を朝鮮民主主義人民共和国内閣総理に任命した。

最高人民会議常任委員会が大赦を発表

2020 年 8 月 15 日発『朝鮮中央通信』によれば、同年 7 月 30 日、「朝鮮労働党創立 75 周年に際して、祖国と人民に対して罪を犯し、有罪判決を受けた者らに大赦を実施する」「特赦は同年 9 月 17 日から実施する」内容の政令を発表した。

被害者対策委代弁人が終戦 75 年を迎えて声明を発表

2020 年 8 月 15 日発『朝鮮中央通信』によれば、朝鮮日本軍性奴隷・強制連行被害者問題対策委員会（被害者対策委）のスポークスマンは同日、声明を発表した。同声明は「日本当局は朝鮮人民に働いた反人倫的犯罪行為に対する国家的責任を痛切に自覚し、もっと遅れる前に心から謝罪して誠意をもって賠償すべきである」「日本当局は卑劣な歴史歪曲行為を直ちに中止し、他国の領土を欲しがりながら「大東亜共栄圏」の昔の夢を復活させようと無分別に振る舞ってはならない」を主要部分としている。

労働新聞が社説「党中央委員会第 7 期第 16 回政治局会議の決定を高く仰ぎ、洪水被害復旧に総力を集中しよう」を掲載

2020 年 8 月 16 日付『労働新聞』は社説「党中央委員会第 7 期第 16 回政治局会議の決定を高く仰ぎ、洪水被害復旧に総力を集中しよう」を掲載した。同社説は、金正恩国務委員長の「国の根本である人民よりも貴重な存在はありません、人民の利益よりも神聖なものはありません」という発言を引用しつつ、「水害復旧は単に、天災による被害を克服する実務的な活動ではなく、わが党の革命的本態と朝鮮式社会主義制度の優越性を遺憾なく実証するための重要な政治的活動である」「こんにちの水害復旧活動を成功裏に遂行すれば、党に対する人民の信頼感がしっかり守られ、この地の千万の子息みんなを懐に抱いて見守るわが党の人民大衆第一主義政治の偉大さがいっそう力強く宣揚されるであろう」と水害復旧の政治的重要性を訴えている。

朝鮮労働党中央委員会第7期第6回総会を招集

2020年8月18日発『朝鮮中央通信』によれば、同月19日に朝鮮労働党中央委員会第7期第6回総会を招集する同党中央委員会政治局常務委員会の決定書が同月17日付で発表された。

幹部による水害復旧状況の視察

2020年8月19日発『朝鮮中央通信』によれば、朴奉珠朝鮮民主主義人民共和国国務委員会副委員長が、水害を被った江原道の金化郡、鉄原郡、平康郡の複数の地域を視察した。また、金徳訓内閣総理が、黄海北道の複数の郡の水害復旧状況を現地で視察した。

朝鮮労働党中央委員会第7期第6回総会開催

2020年8月20日発『朝鮮中央通信』によれば、同月19日に朝鮮労働党中央委員会第7期第6回総会が平壤市の朝鮮労働党中央委員会本部庁舎で開催された。

金正恩朝鮮労働党委員長が総会を指導した。総会には、朝鮮労働党中央委員会の委員、委員候補と党中央検査委員会の委員が参加した。また、党中央委員会部署の活動家がオブザーバーとして出席した。党中央委員会政治局の委任によって金正恩委員長が総会を司会し、演説を行った。

金正恩委員長は演説で、今年、複数の側面で予想しなかった不可避な挑戦に直面した主・客観的環境と朝鮮半島周辺地域の情勢について分析し、歴史的な第7回党大会が行われた時からこれまでの4年間、朝鮮労働党と国家活動で収められた成果と欠陥について評価した。金正恩委員長は特に、第7回党大会が提示した国家経済発展5カ年戦略目標遂行の最後の年である今年に人民経済の各部門が達成した目標遂行の実績について資料を挙げて詳細に報告し、その結果について解釈した。金正恩委員長は演説で、党中央委員会の政治局は朝鮮革命の重大な時期に第7回党大会の決定貫徹のための活動で現れた偏向と欠陥を全面的に、立体的に、解剖学的に分析、総括し、党と政府に提起された新たな闘争段階の戦略的課題を討議、決定するために朝鮮労働党第8回大会を招集することを提議したと述べた。金正恩委員長は、党の最高指導機関である党大会を定期的に招集して時代と革命の発展を導く路線と戦略・戦術的対策を確定し、その執行を裏付ける党の指導機関を整備、補強すべきであると述べ、党大会の運営に関連する綱領的指針を明示した。

金正恩委員長は、第8回党大会では今年の活動状況とともに、総括期間の党中央委員会の活動を総括し、来年の活動方向を含む新しい国家経済発展5カ年計画を提示することになると述べた。金正恩委員長は、第8回党大会は闘う大会、働く大会、党活動を全面的に総括する大会になるべきだと述べ、大会で討議する案件と大会の準備活動において提起される問題について具体的に明らかにした。

金正恩委員長は、各級党組織と政権機関、武力機関をはじめとするすべての部門とすべての単位が党の基本路線と政策、決定の貫徹から脱線しないように活動状況を適時に

定期的に総括しながら、良い成果は積極的に奨励し、拡大して発展させ、欠陥は速やかに克服し、是正して対策を取るようにすることによって、革命と建設、党の強化発展において新たな前進を遂げなければならないと強調した。金正恩委員長は、正面突破戦の要求に即して内部の潜在力と発展の原動力を強化するための活動と、今年に行われた複数の党政治局会議で提示された重要課題を同時に力強く推し進めて第 8 回党大会を高い政治的熱意と輝かしい勤労の成果で迎えることをアピールした。

金正恩委員長が第 8 回党大会の招集に関する朝鮮労働党中央委員会第 7 期第 6 回総会の決定書の草案を朗読した。総会では、朝鮮労働党第 8 回大会を 2021 年 1 月に招集することを決定した。

第 8 回党大会を招集する朝鮮労働党中央委員会第 7 期第 6 回大会の決定書

2020 年 8 月 20 日発『朝鮮中央通信』によれば、第 8 回党大会を招集する朝鮮労働党中央委員会第 7 期第 6 回総会の決定書が同月 19 日、発表された。決定書にある大会についての記述は次の通りである。

1. 朝鮮労働党第 8 回大会をチュチェ 110(2021)年 1 月に招集する。
2. 朝鮮労働党第 8 回大会の議案は次のとおり。
 - 1) 朝鮮労働党中央委員会の活動総括
 - 2) 朝鮮労働党中央検査委員会の活動総括
 - 3) 朝鮮労働党規約の改正について
 - 4) 朝鮮労働党中央指導機関の選挙
3. 朝鮮労働党第 8 回大会の代表者選出比率は、党員 1300 人当たり決議権代表者 1 人、党員候補 1300 人当たり発言権代表者 1 人とする。

国内原料で乾燥酵母生産

2020 年 8 月 20 日発『朝鮮中央通信』によれば、平壤小麦粉加工工場で、国産原料で乾燥酵母（イースト）を開発し、生産している。同酵母は、室温で 1 年以上保管することができる便利で発酵力の強い酵母であるとのことである。

海岸地帯で防疫事業

2020 年 8 月 21 日発『朝鮮中央通信』によれば、海上を通じた新型コロナウイルス感染症の流入を防止するための防疫事業が海岸地域の非常防疫機関で強力に行われているとのことである。海岸に押し寄せる汚物（ゴミ）の回収、焼却、埋没処理のほか、海の入出入り規制と秩序の厳格な遵守を行っているとのことである。

各地で洪水被害の復旧作業が活発に行われる

2020年8月25日付『朝鮮新報』は、各地で洪水被害の復旧作業が行われている様子を報道している。これには、農業省、林業省をはじめとする各省、回復に緊要な物資を供給する工場と朝鮮人民軍兵士が総動員されているとのことである。

祥原セメント連合企業所、順天セメント連合企業所では、回復に重要なセメント増産に着手した。また、千里馬製鋼連合企業所、黄海製鉄所では、鉄鋼材、平壤326電線の総合工場では電線、2.8ビナロン連合企業所では、塩化ビニルを回復現場にもっとたくさん送るため、生産計画をより高く設定して奮闘しているとのことである。

朴奉珠国務委員会副院長と金徳訓内閣総理がC1化学工業創設のための現場を視察

2020年8月25日発『朝鮮中央通信』によれば、朴奉珠朝鮮民主主義人民共和国国務委員会副院長と金徳訓内閣総理がC1化学工業創設のための重要な建設事業の現場を視察した。

朝鮮労働党中央委員会第7期第17回政治局拡大会議と第7期第5回政務局会議開催

2020年8月26日発『朝鮮中央通信』によれば、朝鮮労働党中央委員会第7期第17回政治局拡大会議と朝鮮労働党中央委員会第7期第5回政務局会議が同年8月25日、平壤市の朝鮮労働党中央委員会本部庁舎で行われた。

金正恩朝鮮労働党委員長と朝鮮労働党中央委員会の政務局メンバーをはじめとする政治局の委員、委員候補が参加した。オブザーバーとして、党中央委員会部署の責任活動家とその他の当該部門のメンバーが出席した。

金正恩朝鮮労働党委員長が同党中央委員会第7期第17回政治局拡大会議を運営、執行した。同会議では、世界的な保健危機状況に備えた国家非常防疫態勢を点検し、防疫活動をいっそう改善、強化するための当該の問題が深く討議された。同会議では、8月26日から27日の間に黄海南道と平安南道、平安北道をはじめ、北朝鮮の全般的地域が強い台風の影響を受ける見通しに関連して、台風の被害防止に関する国家的な非常対策を徹底的に立てる問題を集中討議した。

金正恩委員長は、台風による人命被害を徹底的に防ぎ、農作物の被害を最小限に食い止めるのは人民の運命に責任を持つ朝鮮労働党にとって瞬間も疎かにすることのできない重大な問題であり、一年の農作業の締めくくりを立派にできるかできないかという重要な事業であると述べ、各級党組織と人民政権機関、社会安全機関に提起される課題を提起した。

党中央委員会の政治局拡大会議に続けて、政務局会議が行われた。政務局会議では、朝鮮労働党第8回大会を招集することに関する党中央委員会第7期第6回総会の決定を貫徹する上で提起される実務的問題を研究、協議した。また、朝鮮労働党第8回大会の成功裏の開催のための準備委員会を組織し、活動体系と分科、小組（グループ）の活動分担を確定した。党中央委員会の政務局は、当該決定書を全会一致で採択した。

新義州市練炭工場竣工

2020年8月26日付『労働新聞』によれば、平安北道新義州市で新義州市練炭工場が新たに建設された。同工場は貯炭場から出荷に至るまでの全工程が自動化、ライン化されているとのことである。

労働新聞社説「自力自強の貴重な成果で党第8回大会を迎えよう」発表

2020年8月27日付『労働新聞』は、社説「自力自強の貴重な成果で党第8回大会を迎えよう」を発表した。同社説は、「今日の総進軍で最大の敵は、弱さと他人への依存心である」とし、自らの力を信じることの大切さを説いている。また、科学技術と集団主義の重要性を強調している。

金正恩国務委員長が、黄海南道の台風による被災地を視察し、被害状況を調査

2020年8月28日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が、黄海南道の台風による被災地を視察し、被害状況を調査した。金正恩党委員長は、黄海南道党委員会の李哲萬委員長を呼び、道の被害状況に関する具体的な報告を受けた。金正恩委員長は、台風8号による被害規模が予想よりも少ない、心配が多かったがこの程度なら非常に幸いだという考えがすると述べた。また、金正恩委員長は、すべての党組織と活動家が正しい危機対応意識を持って台風による被害を徹底的に防ぐことに関する党中央の指示を受け付けた即時、先見の明ある安全対策を取ることで人命被害を減らし、各部門別被害規模を最小化することができたと述べ、自然災害に対応するための国家的な危機管理体制が整いつつあり、危機対処能力が著しく改善されていることを肯定的に評価すると述べた。

数字重視の企業戦略で生産が増加

2020年8月29日付『朝鮮新報』は、平壤市平川区域にある平川部材工場について、数字重視の企業戦略で生産が増加したことを伝えている。同工場は1985年9月19日に創立されて以降、平壤の集合住宅建設に必要な建材を生産する工場である。

国家科学院咸興分院が創立60周年

2020年8月30日発『朝鮮中央通信』によれば、国家科学院咸興分院が創立60周年を迎えた。同分院は、化学工業を主に研究する研究所である。

党中央委員会政務局拡大会議を咸鏡道の被災地で招集

2020年9月6日発『朝鮮中央通信』によれば、同月5日、台風9号による咸鏡南道と咸鏡北道の自然災害復旧戦闘の手配のための党中央委員会政務局拡大会議を被災地の現地で招集し、指導した。党中央委員会政務局拡大会議には、党中央委員会政務局のメンバーと組織指導部、宣伝扇動部をはじめとする党中央委員会の主要部署の責任活動

家が出席した。また、朝鮮人民軍の朴正天総参謀長（朝鮮人民軍次帥）をはじめとする人民軍指揮メンバーが参加した。咸鏡南道の台風による被災地に到着した金正恩国務委員長は、党中央委員会の各副委員長から現地で調査、掌握した台風による被害状況について詳細な報告を受けた。党中央委員会政務局拡大会議では、咸鏡南道と咸鏡北道の被害復旧問題が深く討議され、これらの地域に急派する建設陣編成問題と設計、資材輸送の保障問題など、具体的な対策的問題を研究、確定し、決定した。

金正恩委員長は、今回の被害復旧活動を自然災害を払拭するための単なる経済実務的な復旧建設過程だけでない重要な政治活動過程に、一心団結を強める契機に作らなければならないと述べ、全社会的に困難を経る人々を先に思い、彼らと常に苦楽を共にして打ち勝つ気高い精神的・道徳的美徳を社会主義国風に確立するためにも、首都が地方を積極的に支援するようにするのが良い、国が困難を経る時に当然、党员、特に首都の党员たちが先頭に立つのがわが社会の一心団結をいっそう強める上で大きく寄与することになるだろうと指摘して、党中央は平壤市の中核党员に首都党员師団を組織して奮い立つことをアピールすると語った。

金正恩委員長は、首都の党员が党中央の意図を体して被災地復旧建設で先鋒的役割を果たしながら、地方の党员、労働者階級と苦楽を共にしてわが社会の一致団結した姿を余すところなく誇示するであろう、わが首都の党员たちが党創立 75 周年の祝日と第 8 回党大会を控えて聖なる聖戦で首都の党员らしく一役買うだろうとの信頼を表した。

金正恩委員長は、数年前の北部被害復旧戦闘の時のように、今回も輸送部門に総動員令を下し、輸送の手配と指揮を頑強に行って復旧用の資材を建設に支障がないように送るようすべきだと強調しながら、主な復旧建設用資材の需要を打算して保障対策をいちいち講じた。

金正恩委員長は、人民軍が祖国の守護者、人民の幸福の創造者として自分の使命と本分に忠実であるとの確信を表明し、咸鏡南道と咸鏡北道被害復旧戦闘へ呼びかける党中央軍事委員会の命令を下達した。

政務局拡大会議では、朝鮮労働党咸鏡南道委員会委員長の金成日を解任し、党中央委員会組織指導部の副部長を新たに咸鏡南道党委員長に任命した。

金正恩委員長は会議を終えて、咸鏡南道の台風による被災地を現地で視察した。党中央委員会の各副委員長と人民軍指揮メンバー、党中央委員会主要部署の責任活動家が同行した。

金正恩委員長は、海岸地帯の安全が不備で防潮堤がまともに建設されていないと指摘し、海岸地帯に居住する住民の安全地帯への移動などについても言及しつつ、高潮と台風の影響から住民地域と耕地を保護するための永久的な海岸構造物を質的に建設するには、専門単位を網羅して設計を行い、国家が年次別計画に従って建設すべきであると言及した。

金正恩国務委員長が平壤のすべての党員に公開書簡

2020年9月6日発『朝鮮中央通信』は、同月5日、金正恩国務委員長が平壤のすべての党員に公開書簡を送ったことを報道した。書簡の内容は次の通り。

首都、平壤の全党員同志に

首都、平壤の全党員同志の皆さん！

間もなく盛大に行われる朝鮮労働党創建75周年慶祝行事準備と歴史的な党第8回大会を迎えるための忙しい闘争で誰よりも苦勞をしている同志たちに挨拶の言葉を送ります。

国家の安全と人民の生命を脅かす度重なる挑戦の中で、党中央の下した重要な決定を血の沸き立つ心情で戴き、それを貫徹するために献身的に闘争している同志たちの核心的役割を以て、わが革命の首都平壤は基本的に安寧を堅持しています。

しかし、新聞と報道ですべて報道されたと思いますが、最近、次々と押し寄せた大水と台風によって国の複数の地域が同時多発的に多くの被害を受け、それを克服するための猛烈な復旧戦闘が繰り広げられています。

しかし、再び襲った台風9号によって東海岸に位置する江原道と咸鏡南道、咸鏡北道でまたもや被害を受けることになりました。

特に咸鏡南道では端川市と新浦市、洪原郡等の10あまりの市、郡で住宅と公共の建物が浸水し破壊され、多くの水災民が現地で路頭に迷っています。

全壊した住宅だけでも1000世帯を超えます。

咸鏡北道もまた、被害は異ならないといえます。

台風9号が1000キロ以上離れたところから北上するときから、緊張感を持って鋭意注視しつつ、取ることのできる予備対策を取りましたが、予想外に暴雨と強風により被害が多く発生しました。

一瞬も遅滞してはならないこの緊迫した状況で、しかも社会の多くの基本建設力量と人民軍部隊がすでに江原道と黄海南・北道の被害復旧現場に展開されている状況で、党中央は咸鏡南・北道の被害復旧を強力に支援する問題を他ならぬ首都の党員同志たちに打ち明けることにしました。

もちろん、咸鏡南・北道にも数多くの党員たちと党組織があり、労働階級の基本部隊が存在し、彼らもまた党中央の意図を知り、被害復旧闘争をしっかりと行うことであろうことを信じます。

しかし、党中央は党中央委員会を最も近くで守っている親衛隊伍である首都の核心的党員が旗を掲げ被害復旧現場に出て行くことにより意義があると考えました。

国のすべての地域が常に自分の心臓である首都を各方面から守ることも国風ですが、困難な時に首都の人民が困難を経験している地方の人民を誠心誠意手助けし、鼓舞、激励することも、われわれの誇らしい国風と言えます。

首都の党員は、わが党が最も信じる中核力量です。

首都の党員たちが党の呼びかけに応じて被害現場へ行って闘えば、自然がもたらした破壊的な災難による経済的損失に比べられない巨大な力を得ることになるでしょう。

今年に入って、世界的な保健危機が持続し、自然災害まで重なって特別に困難を経ています。われわれは党と人民の団結した力でこれらすべてのことを果敢に克服していきます。

今年は決して、災害と災難の年ではなく、超緊張の厳しい闘いのなかで、より固い団結をなし遂げる闘争の年、前進の年、団結の年です。

75年の星霜を経て、勝利の高地ごとにはためいてきたわが党旗は、決して歳月の風にひるがえってきたのではなく、党中央が呼ぶのであれば水火を辞さないで山のように力強く立ち上がり、傑出した貢献で応えてきた我が党員たちの非常に強烈な忠誠と愛国の息吹ではためいてきたのです。

我が党と革命闘争史に特記されるもう一つの重大な勝利の転換点を作らなければならない決定的かつ責任のある時刻に首都の党員たちが旗手となり、突撃隊とならなければなりません。

党中央は、朝鮮労働党創立75周年と第8回党大会をしっかりと守るために、われわれの首都の党員同志たちが決起して災害を被った咸鏡南・北道の被害復旧戦域に勇躍駆けつけることをお願いします。

10月10日が目前に迫っているが、状況が困難で時間が差し迫るからといって新たに被害を受けた咸鏡南・北道の数多くの人民が屋外で祝日を過ごすようにすることはできません。

党の心配と見守りの手で、首都平壤の温かい情で、被災地の人民を手厚く慰労し、一刻も早く災難を払拭するように真心込めて支援し、闘うことを党中央は首都の党員同志たちに呼びかけます。

首都の党員同士たち！

今はわれわれ人民の不便と苦痛をなくすための被害復旧戦闘が行われる先駆がまさにわが党が全力を投じなければならない最前線です。

そのため党中央は、首都の優れた中核党員1万2000人で咸鏡南・北道にそれぞれ急派する最精鋭首都党員師団を組織することを決心しました。

平壤市党委員会と区域の党委員会、市レベル、区レベルの機関、工場、企業所の活動家たちと党員たちは誰もこの前例のない戦闘隊伍に嘆願して党組織の推薦を受けることができます。

最精鋭の首都党員師団たちが戦域に向けて発つ前にわれらの主席と総書記がおられる聖地の広場で決起集会を開き、忠誠の誓いを立てて被害復旧現場に進出すれば主席と総書記も非常に喜ばれるでしょう。

同志たちが現場へ行って遂行すべき主な課題は被害復旧戦闘に奮い立った勤労青年と軍人の先頭に立って党政策貫徹の先鋒となり、火種になることです。

同志たちは首都の中核的党员らしく、現場への進出から撤退に至る全期間、復旧闘争と生活のすべての面であふれる気迫と秩序整然とした行動ですることによりりっぱな模範を見せなければなりません。

被害地域人民たちに今回被った禍を転じて福となすよう、よりよい住宅、よりよい環境で暮らすようにさせようとする党中央の真心をしっかりと知らせ、彼らが信心と楽観を持って復旧作業を行っていくよう誠意を持って助けなければなりません。

絶対に現地住民に負担をかけたり、助けてやるというそぶりを見せたりすることなく、控えめかつ誠実に身を持ちし、困難に打ち勝っていく地方の人民たちの強靱な生活気風と気質も学びながら首都で創造したよい経験と先進技術や技能を誠実に教えてあげなければなりません。

今回、派遣される首都の最精鋭党员師団が住宅と公共施設の建設を基本にするようになるだけに、専門建設部隊で服務して除隊した建設技能の高い党员たちで師団の直属区分隊を組織しなければなりません。

師団直属区分隊が高い建設工法と技能だけでなく、すべての作業に責任をもって手抜きなく行う教育者的な働きぶりで受け持った対象を立派に完工し、全般的復旧工事の質的水準を向上させ、地方の建設者に先進建設技能を惜しみなく譲り渡さなければなりません。

省・中央機関の党员同志たちも、被害復旧現場へ進出する戦闘員という姿勢で復旧工事に必要な資材と設備、物資を適時に迅速に送ってやることで、首都で働く党员としての本分を全うすべきです。

咸鏡南・北道の人民を助けようと首都の優秀な党员たちで組織された師団を派遣しますが、もっとも心配なのは同志たちの健康です。

生産現場と実践闘争においてよく鍛錬され、検証された党员たちであったとしても災害に襲われた厳しい場所で秋の冷たい風を受けて徹夜戦闘を行わなければならないだけに、骨が折れ、疲れるであろうと思います。

党员師団を率いる指揮官たちと政治活動家たちは、各隊員たちの健康と生活に細心の注意を払い、心を砕いて面倒を見てやり、党员同志たちが皆、健康な身体で戦闘を続け、首都平壤に、睦まじい家庭に帰ることができるようにしなければなりません。

私は党中央が直接組織して咸鏡南・北道に派遣する首都の最精鋭党员師団が朝鮮労働党創立 75 周年の祝日と第 8 回党大会をしっかりと守る別働隊として、付与された栄えある使命と戦闘任務を立派に遂行し、大きな勝利を収めることを確信します。

偉大なわが人民たちのために、

偉大なわが一心団結のために、

偉大なわが国家のために、

偉大なわが 10 月の祭日のために、

神聖な闘争へと勇敢に進もう！

首都の党员同志たちよ、前に！

咸鏡南道台風被害現場にて

金正恩

2020年9月5日

30万人が被災地復旧に志願

2020年9月7日発『朝鮮中央通信』は、金正恩朝鮮労働党委員長が平壤市の党員に対し、台風9号で大きな被害が出た東北部の咸鏡南北道の復旧作業への参加を呼びかけた公開書簡を受け、平壤市で6日の1日だけで30余万人の党員が被災地復旧に志願したと伝えた。

両江道でホップの収穫が最盛期を迎える

2020年9月7日付『労働新聞』は、両江道でホップの収穫が盛んに行われている様子を伝えている。金正日総書記は2002年6月に新たに建設された大同江ビール工場を訪れたとき、両江道のホップ栽培を復活させ、質の良いホップを生産して大同江ビール工場に優先的に供給するように指示したとのことである。

朝鮮労働党中央軍事委員会第7期第6回拡大会議開催

2020年9月9日発『朝鮮中央通信』によれば、平壤市の朝鮮労働党中央委員会本部庁舎で朝鮮労働党中央軍事委員会第7期第6回拡大会議が開催された。金正恩朝鮮労働党委員長が拡大会議を指導した。会議には、党中央軍事委員会の委員と党中央委員会の各副委員長、党中央委員会重要部署の幹部、内閣、省、中央機関のメンバー、武力機関の指揮メンバー、水害復旧中央指揮部のメンバーが参加した。

金正恩党委員長は、会議で深刻な被害を受けた検徳地区の状況を詳細に通報した。

初歩的に掌握された資料によると、検徳鉱業連合企業所と大興青年英雄鉱山、龍陽鉱山、ペクパイ鉱山で2000余世帯の家屋と数十棟の公共建物が破壊したり、浸水したりし、45カ所で6万メートルの道路が流失し、59の橋梁が破壊され、31カ所で3500余メートル区間の線路路盤と2カ所で1130余メートルのレールが流失するなど交通が完全に麻痺する非常事態に直面するようになったとし、検徳鉱業連合企業所の沈殿池のダムが破壊され、数多くの設備が流失するなど莫大な被害を受けた。

金正恩委員長は、予想外に押し寄せた台風被害によってやむを得ずわれわれは国家的に推し進めていた年末闘争課題を全面的に考慮し、闘争の方向を変更せざるを得ない状況に直面するようになったと述べた。また、検徳地区を一日も早く復旧するのは検徳地区の人民と国家財産を保護するためにも切実であり、同時にわが経済の重要命脈を生かすためにも必ず先行すべき急務であると述べ、少なくとも10月10日までは新しい住宅の体裁をつくろい、道路と鉄道を復旧し、年末まではすべての被害を100%復旧することのできる国家的な非常対策を立てなければならないと強調した。そして、党中央軍

事委員会は検徳地区の被害と復旧建設規模を検討し、復旧建設をまたもや人民軍に委任することにした、人民軍だけがもう一つの戦線を展開することができると述べた。

朝鮮労働党中央軍事委員会は、検徳地区に派遣する人民軍部隊の力量編成と復旧建設任務、運輸機材と建設機材の保障および機動対策、セメントと燃油をはじめとする建設資材供給対策、連帯輸送対策などを規定し、検徳地区被害復旧指揮組を組織した。

平壤の党員 1 万 2 千人が 8 日、被災地に向け出発

2020 年 9 月 9 日発『朝鮮中央通信』によれば、台風 9 号で大きな被害が出た東北部の咸鏡南・北道の復旧作業に志願した平壤の党員 1 万 2 千人が 8 日、現地に向け出発した。

同月 8 日、金正恩委員長の呼びかけを受けて被害復旧作業で力を発揮するための平壤市決起大会が錦繡山太陽宮殿前の広場で行われた。大会には、党中央委員会の金才龍、李日煥、崔輝の各副委員長と平壤市党委員会の金栄歆委員長、平壤市人民委員会のチェ・ヒテ委員長、首都党員師団の指揮メンバー、1 万 2 千人の首都党員師団メンバーと市内の機関、工場、企業の活動家が参加した。

同日、平壤の各所で市民たちが首都党員師団のメンバーらを乗せたバスの行列を、沿道の至るところで市内の多くの人々が手を振りながら鼓舞、激励のあいさつを送り、熱烈に歓送した。

習近平中国共産党総書記が金正恩朝鮮労働党委員長に祝電

2020 年 9 月 9 日発『朝鮮中央通信』、『新華社』によれば、習近平中国共産党中央委員会総書記、国家主席が朝鮮民主主義人民共和国成立 72 周年に際して祝電を送った。祝電の内容は次の通り。

尊敬する委員長同志

私は朝鮮民主主義人民共和国建国 72 周年にあたり、中国共産党と中国政府、中国人民を代表して、委員長同志に、また委員長同志を通じて朝鮮労働党と朝鮮政府、朝鮮人民に熱烈な祝意を表し、その幸せを祈ります。

朝鮮民主主義人民共和国が創建されてから 72 年間、朝鮮労働党の指導の下で社会主義の各分野での事業はたゆみなく発展してきました。

ここ数年、委員長同志は朝鮮党と人民が新たな戦略的路線を貫徹し、経済発展に力を集中しつつ、対外交流と協力を積極的に推進するよう指導し、重要な成果を成し遂げました。

われわれは親善的な隣邦としてこれに対し心からうれしく思います。

中朝の伝統的友情は両党、両国、両国人民に共通の貴重な財産です。私は委員長同志と何回も会談を重ね、一連の重要な共通認識にいたり、両党・両国関係を新たな歴史的時期へと導きました。

新型コロナウイルス感染症が発生して以来、双方は互いに支持し合い、助け合い、中朝の友好は一層深まりました。

私は中朝関係の発展を非常に重視しており、委員長同志と共に、伝統的な中朝の友好協力関係が絶え間なく新たな成果を挙げ続ける後押しをし、両国及び両国人民により良く幸福をもたらし、地域の平和・安定・繁栄を促進していこうと思います。

委員長同士が健康ですべての事業がうまくいくことを祈ります。

朝鮮民主主義人民共和国の隆盛繁栄、人民の幸福と健康を祈ります。

プーチン大統領が金正恩国務委員長に祝電

2020年9月9日発『朝鮮中央通信』によれば、ロシアのプーチン大統領が朝鮮民主主義人民共和国成立72周年に際して祝電を送った。祝電の内容は次の通り。

尊敬する金正恩閣下

私は朝鮮民主主義人民共和国創建72周年にあたり、あなたに心からのお祝いを申し上げます。

ロシア連邦と朝鮮民主主義人民共和国間の関係は伝統的に親善的で善隣的な性格を帯びています。

私は建設的な双方の対話と様々な分野での有益な協力がわれわれ両国の人民たちの利益に合い、朝鮮半島と北東アジア地域全般の安全と安定を守ることに貢献すると確信します。

私はあなたが健康で、成果を収めることを祝いつつ、貴国のすべての国民に幸福と繁栄があることを願います。

敬意を表します。

平安北道育苗場が新たに建設

2020年9月11日発『朝鮮中央通信』によれば、平安北道育苗場が新たに建設された。同育苗場は年間2000万余株の苗木を栽培する能力があるという。

金正恩国務委員長、黄海北道の被災地を視察

2020年9月12日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が黄海北道銀波郡大青里一帯の被害復旧建設現場を視察した。朝鮮人民軍の朴正天総参謀長と朝鮮労働党中央委員会の幹部である李日煥、趙甬元、キム・ヨンス、玄松月の各氏、朝鮮労働党黄海北道委員会のパク・チャンホ委員長が同行した。

金正恩委員長は、時代的立ち遅れと水害の痕跡をきれいに取り除き、整然と建てられて農村文化住宅のモデルらしく姿を現した被災地の農場作業班の村を満足げに眺めながら、この前、ここを訪れた時に会った農場員たちの要求通りに住宅を建設資材の所要量や敷地節約の面を考慮せず1棟1世帯に建てるように指示を与えて設計案を批准してやったが、そうして本当によかった、農場員の要求に合い、農場員がよいと言えば、多くの手間をかけて新しく建設した甲斐も大きい、などと述べた。

平壤総合病院の外部仕上げ工事が進められる

2020年9月12日発『朝鮮中央通信』は、朝鮮労働党創立75周年まで平壤総合病院の建設を無条件に終えるために、人民軍軍人と建設者が立体戦で外部仕上げ工事を速いスピードで推し進めていることを報じている。

金正恩国務委員長が黄海北道金川郡江北里を視察

2020年9月15日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が豪雨と強風による被害を復旧して新たに建設した黄海北道金川郡江北里を視察した。崔龍海、朴奉珠、金才龍、朴正天、李日煥、趙甬元、キム・ヨンス、朴泰成、玄松月の各氏が同行した。

金正恩委員長は、里に建設した住宅と公共施設を見て回りながら、きれいで瀟洒に、内外ともに遜色がなく立派に建設したと重ねて高く評価した。

金正恩委員長は、地方建設、特に農村建設の展望目標をより現実性あるものに計画的に立てなければならない、農村文明の発展を加速化して引き続きその面ぼうを一新させ、わが農村を現代的技術を持つ豊かで文化的な社会主義農村に転変させるための責任的かつ重要な事業に国家的な支援を大幅に増強すべきだと強調した。そして、金日成主席と金正日総書記が構想していた遠大な社会主義農村建設綱領を一日も早く完遂するためのわが党の現時期の当面課題と展望目標に対するより真摯な研究と対策が急を要する、党大会がこの重大な問題に正確な解答を与えるだろうと述べた。

金徳訓内閣総理が、東部地区の被害復旧状況を視察

2020年9月15日発『朝鮮中央通信』によれば、金徳訓内閣総理が、東部地区の被害復旧状況を視察した。咸鏡南道と咸鏡北道の各被害復旧現場で金徳訓総理は、最高指導者金正恩党委員長が被災地の人民の生活についてひと時も安心できずにいるということすべての活動家が常に銘記し、党中央の意図を実践で支える上で指揮メンバーとしての責任と役割を果たしていくべきだと強調した。総理は江原道の通川郡と文川市、昌道郡、金剛郡も視察した。

金正恩朝鮮労働党委員長が習近平中国共産党中央委員会総書記に答電

2020年9月16日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩朝鮮労働党委員長が同月14日、習近平中国共産党中央委員会総書記、中華人民共和国国家主席に答電を送った。電文は次の通り。

北京

中国共産党中央委員会総書記

中華人民共和国主席

習近平同志

尊敬する総書記同志、

私は総書記同志が朝鮮民主主義人民共和国創建72周年にあたり熱烈な祝賀と素晴らしい願いを送ってくれたことに対し、朝鮮労働党と共和国政府、全朝鮮人民そして私自身の名前で心からの謝意を表します。

総書記同志と中国党と政府、人民の変わらない支持声援は党創建75周年と党第8回大会を成果的に迎えるために力強い闘争を繰り広げているわが党と政府、人民において大きな力と励ましになります。

私は中国人民が総書記同志を核心とする中国共産党の指導の下で、新型コロナウイルス感染症との闘争において重大な戦略的成果を収めたことに対してうれしく思いつつ、今後新時代の中国の特色ある社会主義より力強く推進し、中華民族の偉大な復興を実現すると確信します。

私は総書記同志と堅く手をつなぎ、社会主義を守り、輝かせるための共同の闘争において、両党、両国人民の貴重な財産であり、戦略的選択である朝中親善をより新たな高い段階に強化発展させるためにすべての努力を尽くすでしょう。

尊敬する総書記同志が健康で幸福であることを心から願います。

朝鮮労働党委員長

朝鮮民主主義人民共和国

国務委員会委員長

金正恩

主体109(2020)年9月14日

平壤

朴奉珠国務委員会副委員長が完工した平安南道の安石干拓地を視察

2020年9月16日、17日発『朝鮮中央通信』、同月17日付『朝鮮新報』によれば、朴奉珠国務委員会副委員長が同月15日、完工した平安南道の安石干拓地を視察した。同干拓地は、平安南道温泉郡安石里から石峙里までの朝鮮西海の外海に数十里（1里＝400メートル）におよぶ堤防を築く膨大な大自然改造プロジェクトであり、堤防の建設には、120余万立方メートルの盛土と30余万平方メートルの張石工事を要したとのことである。安石干拓地の建設は安石干拓地建設総合企業所の労働者たちが担い、2017年5月に始まった。2019年3月に第1次せき止め工事が完了、干拓地完成の展望が開かれた。安石干拓地建設総合企業所の労働者たちはわずか3年で干拓地を完成させる成果を上げたとのことである。

玉流館が創立60周年を迎える

2020年9月16日発『朝鮮中央通信』によれば、平壤市中区域にある冷麺で有名な玉流館が創立60周年を迎えた。朝鮮労働党中央委員会は、創立60周年を迎える玉流館の従業員と活動家に祝賀文を送った。

労働新聞が社説「奇跡創造の炎を激しく燃え上がらせ、党創立75周年と党第8回大会を防衛しよう」を掲載

2020年9月19日付『労働新聞』は、社説「奇跡創造の炎を激しく燃え上がらせ、党創立75周年と党第8回大会を防衛しよう」を掲載した。社説は自然災害により被害を受けた地域を一日も早く回復することは、当地の人民と国家財産を保護するためにも切実で、同時に国の経済を活性化するためにも、必ず先行しなければならない事業であると指摘している。

朴奉珠国務委員長副委員長が順川セメント工場や南興青年科学連合企業所を視察

2020年9月27日発『朝鮮中央通信』によれば、朴奉珠国務委員会副委員長が、平安南道順天市の順川セメント連合企業所の焼成炉の補修と生産状況を調べた。それに先立ち、同道安州市の南興青年化学連合企業所の生産および設備管理状況を調べ、C1化学工業創設のための対象工事を推し進めるための関係者協議会を指導した。また、黄海北道銀波郡大青里の住宅建設の現場も視察した。

朝鮮中央通信「南朝鮮当局に警告する」との報道文を発表

2020年9月27日発『朝鮮中央通信』は「南朝鮮当局に警告する」との報道文を発表した。報道文の内容は次の通り。

去る 25 日、われわれは現北南関係の局面においてあってはならない忌まわしい事件が発生したことで、南側に発生した事件の顛末を調査、通報した。

そして、最高指導部の意を体して北南間の信頼と尊重の関係がいかなる場合にも絶対に毀損されることが追加発生しないように必要な安全対策を補強した。

われわれは、西南海上と西部海岸の全域で捜索を手配し、潮流に乗って入りうる死体を拾得する場合、慣例通りに南側に手渡す手順と方法までも考えている。

しかし、わが海軍の西海艦隊の通報によると、南側では去る 9 月 25 日からおびただしい艦艇、その他の船舶を捜索作戦と推定される行動に動員させながらわが方の水域を侵犯させており、このような南側の行動はわれわれの当然な警戒心を誘発させ、また他の忌まわしい事件を予告させる。

われわれは、南側が自分の領海でいかなる捜索作戦を行っても意に介さない。

しかし、わが方の領海への侵犯は絶対に看過することができず、これに対して厳重に警告する。

われわれは、南側が新しい緊張を誘発させかねない西海海上軍事境界線の無断侵犯行為を直ちに中断することを求める。

主体 109 (2020) 年 9 月 27 日

平壤

両江道養老院を新たに建設

2020 年 9 月 27 日発『朝鮮中央通信』によれば、両江道養老院が恵山市近郊の三水湖のほとりに新たに建設された。

金徳訓内閣総理が黄海南道の農業部門の活動を視察

2020 年 9 月 28 日発『朝鮮中央通信』によれば、金徳訓内閣総理が、安岳郡五局協同農場と信川郡セギル協同農場、載寧郡三支江協同農場と江橋協同農場をはじめとする黄海南道の農業部門の活動を視察した。また、開城市徳岩洞と板門区域臨漢里所在地の住宅建設場も視察した。

沙里院地質大学が創立 50 周年

2020 年 9 月 28 日発『朝鮮中央通信』によれば、黄海北道にある沙里院地質大学が創立 50 周年を迎えた。同大学は、地質探査部門の技術人材養成を主任務とする大学である。朝鮮労働党中央委員会が創立 50 周年を迎える沙里院地質大学の教職員、学生に送る祝賀文伝達の集いが、同月 27 日に行われた。

朝鮮労働党中央委員会第7期第18回政治局会議開催

2020年9月30日発『朝鮮中央通信』によれば、同月29日、平壤市の朝鮮労働党中央委員会本部庁舎で、朝鮮労働党中央委員会第7期第18回政治局会議が開催された。金正恩朝鮮労働党委員長が会議に参加した。

会議には、朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委員と党中央委員会政治局委員、委員候補が参加した。また、党中央委員会の各部長と国家防疫部門のメンバーをはじめ、当該の人々がオブザーバーとして出席した。

党中央委員会政治局の委任によって、朝鮮労働党の金正恩委員長が会議を司会した。

政治局会議では、悪性ウイルスの拡大脅威を防ぐための活動で現れている一連の欠点を指摘し、国家的な非常防疫活動をより強力に施行することに関する当該の問題が深く研究、討議された。

会議では、世界的な悪性伝染病の拡大形勢に関する報告に続いて、防疫部門での自己満足と放心、無責任さと緩慢さを徹底的に警戒し、われわれの方式、われわれの知恵で防疫対策をより徹底的に講じ、大衆的な防疫雰囲気、全人民的な自発的一致性をより高調させて、鉄のような防疫システムと秩序を確固と堅持することについて強調された。

党中央委員会政治局は、朝鮮労働党創立75周年に際して行った党および国家的活動と災害復旧状況について点検し、これらの活動の成功裏の保障のための当該の組織的対策を提起して討議、決定した。

会議では、また、組織問題が取り扱われた。

金正恩朝鮮労働党委員長が習近平中国共産党総書記に祝電

2020年10月1日発『朝鮮中央通信』によれば、中華人民共和国創建71周年に際し、金正恩朝鮮労働党委員長は同日、習近平中国共産党中央委員会総書記に祝電を送った。内容は次の通り。

北京

中国共産党中央委員会総書記

中華人民共和国主席

習近平同志

尊敬する総書記同志、

私は、中華人民共和国創建 71 周年に際して朝鮮労働党と朝鮮民主主義人民共和国政府、朝鮮人民の名で総書記同志と、そして総書記同志を通じて中国共産党と中華人民共和国政府、兄弟の中国人民に熱烈な祝賀と温かいあいさつを送ります。

新しい中国の誕生以降の 71 年間、中国人民は中国共産党の賢明な指導の下で社会主義建設で注目に値する成果を収めました。

こんにち、総書記同志は中国の党と政府、人民を指導して峻厳な内外の挑戦を打ち破って初歩的に富裕な社会を全面的に建設し、貧窮を完全に一掃するための闘いで決定的前進を遂げ、国の主権と領土保全を頼もしく守り抜いています。

敵対勢力の日ごとに増大する非難と圧迫騒動も、総書記同志と中国共産党に対する中国人民の信頼を崩すことも、社会主義中国が収めた成果を否定することもできず、自らが選択した道に沿って前進する中国人民を阻むことはできません。

中国人民が総書記同志を中核とする中国共産党の周りに固く結集して社会主義現代化強国建設の遠大な目標を必ず実現すると確信します。

血をもって獲得した社会主義を守り抜き、輝かす共同偉業を実現するための道で、私とわが党と人民は変わることなく総書記同志と中国共産党、そして中国人民と共にいるでしょう。

私は、総書記同志と共に新しい歴史的時期に入った不敗の朝中親善を絶えず強固にし、発展させるために積極的に努力するでしょう。

総書記同志が健康で、活動でより大きな成果を収めることを心から願います。

中華人民共和国の富強繁栄と中国人民の幸福と安泰を心から祈願します。

朝鮮労働党委員長

朝鮮民主主義人民共和国

國務委員会委員長

金正恩

主体 109 (2020) 年 10 月 1 日

平壤

労働新聞が社説「非常防疫活動をより力強く展開しよう」を掲載

2020 年 10 月 1 日付『労働新聞』は、社説「非常防疫活動をより力強く展開しよう」を掲載した。社説は「悪性ウイルス伝染病との闘いは、初めも重要であるが最後まで強力に展開するのがいっそう重要である。非常防疫戦は祖国防衛戦、人民防衛戦であり、この闘いでは 0.001%の盲点も絶対に許せない。」としている。

黄海北道麟山郡で地方発電所が竣工

2020年10月1日付『労働新聞』は、黄海北道麟山郡で道が建設した地方発電所である麟山龍石発電所が完成したことを報じている。

金正恩国務委員長が建設中の江原道金化郡災害復旧現場を視察

2020年10月2日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が建設中の江原道金化郡災害復旧現場を視察した。朴正天、李日煥、キム・ヨンス、趙甬元、金与正、朴泰成、玄松月の各氏が同行した。

金正恩委員長は、金川郡江北里（黄海北道）の災害復旧に続いてまたもや大変革をもたらした人民軍軍人たちの愛国的行為と革命的闘争気質に実に大きな感動を受けるようになる」と述べ、人民軍がもたらしたこのような結実は単なる物質的な創造物である前に、朝鮮労働党が最も大事に押し立てる精神的富であると誇り高く述べた。また、災害復旧地域に新しく建設した住宅を見ながら、一つ惜しいのは住宅の設計を一定の基準を定めて一律的に行ったことである、地域の優れた文化と地帯的特性、人民の便宜と要求を保障できるようにする原則に立って独創性が付与され、周辺環境との芸術的調和性、多様性が適切に結合されるようにしたならもっとよかったことであろうとも述べ、設計部門で必ず警戒され、克服すべき偏向の問題と朝鮮労働党の建設政策の重要思想について具体的な教えを与えた。

朴奉珠国務委員会副委員長が清川江一平南灌漑水路工事現場を視察

2020年10月2日発『朝鮮中央通信』によれば、朴奉珠国務委員会副委員長が平安南道の清川江一平南灌漑水路工事現場を視察した。

高山果樹総合農場に果物加工工場が建設

2020年10月2日発『朝鮮中央通信』によれば、江原道高山郡の高山果樹総合農場に果物加工工場が立派に建設された。同年9月30日に竣工式が行われ、朝鮮労働党中央委員会の李日煥副委員長と関係部門、高山果樹総合農場高山果物加工工場の活動家、従業員がこれに参加した。

金正恩国務委員長がトランプ米大統領に慰問電を送る

2020年10月3日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が同日、米国のトランプ大統領に慰問電文を送った。電文は次の通り。

ワシントン

アメリカ合衆国大統領

ドナルド J トランプ閣下

私は、あなたと令夫人がコロナウイルスの検査で陽性判定を受けたという意外の報に接しました。

私は、あなたとあなたの家族に見舞いの意を表します。

私は、あなたと令夫人が一日も早く全快することを心から願います。

あなたは必ず、耐え抜くでしょう。

あなたと令夫人に温かいあいさつを送ります。

朝鮮民主主義人民共和国

國務委員長委員長

金正恩

主体 109 (2020) 年 10 月 3 日

平壤

玉流館で冷麺コンテスト

2020 年 10 月 3 日発『朝鮮中央通信』によれば、同月 2 日、平壤市の玉流館で玉流館、清流館、平壤麵屋間の冷麺コンテストが行われた。

コンテストは、各単位の経験のある調理師たちが現場で調理した平壤冷麺、肉チェンバンククスとユクス（肉の出し汁）の味を評価する方法で行われた。

朝鮮料理協会中央委員会、張哲九平壤商業大学の活動家、研究者で構成された専門家と人民奉仕指導局、平壤市人民委員会の公共サービス単位で選抜されたメンバーがコンテストの審査をした。

妙香山医療機器工場のリニューアル工事が竣工

2020 年 10 月 5 日発『朝鮮中央通信』によれば、平安北道の妙香山医療機器工場のリニューアル工事が竣工し、同月 4 日、竣工式が行われた。朝鮮労働党中央委員会の崔相建部長、オ・チュンボク保健相、工場の建設に寄与した活動家、功労者、香山郡内の人々、工場の活動家、従業員がこれに参加した。竣工の辞を慈江道党委員会の姜峯訓委員長が述べた。

興州青年第 4 号発電所が完成

2020 年 10 月 5 日発『朝鮮中央通信』によれば、慈江道で興州青年第 4 号発電所が完成し、同月 4 日竣工式が行われた。

朝鮮労働党中央委員会第7期第19回政治局会議開催

2020年10月6日発『朝鮮中央通信』によれば、同月5日、平壤市の朝鮮労働党中央委員会本部庁舎で朝鮮労働党中央委員会第7期第19回政治局会議が開催された。金正恩朝鮮労働党委員長が参加した。政治局会議には、朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委員と党中央委員会政治局委員、委員候補が出席した。また、党中央委員会の当該部署の部長と第1副部長らがオブザーバーとして参加した。党中央委員会政治局の委任によって、金正恩党委員長が会議を司会した。

政治局会議では第1の議案として、全党、全国、全民が80日戦闘を力強く繰り広げて第8回党大会を輝かしく迎えることに関する問題を討議した。朝鮮労働党中央委員会政治局は、全党、全国、全民を80日戦闘へ総決起させるために戦闘的スローガンを制定し、全党の党組織と党員に党中央委員会の書簡を送ることを決定した。

政治局会議では第2の議案として、朝鮮労働党創立75周年に際して党と軍隊の主要幹部に軍事称号を授与する決定を採択した。朝鮮労働党中央委員会、朝鮮労働党中央軍事委員会、朝鮮民主主義人民共和国国務委員会の共同決定によって、朝鮮労働党中央軍事委員会副委員長である朝鮮労働党中央委員会の李炳哲副委員長と朝鮮人民軍の朴正天総参謀長に朝鮮人民軍元帥称号が授与された。

朴奉珠国務委員会副委員長が、咸鏡北道の災害復旧状況を視察

2020年10月7日発『朝鮮中央通信』によれば、朴奉珠国務委員会副委員長が、清津市と金策市、漁郎郡をはじめとする咸鏡北道の災害復旧状況を視察した。また、朴奉珠副委員長は金策製鉄連合企業所と清津製鋼所の生産実態を具体的に調べた。

金徳訓内閣総理が咸鏡南・北道の災害復旧状況を視察

2020年10月8日発『朝鮮中央通信』によれば、金徳訓内閣総理が、咸鏡南道の洪原郡、北青郡、新浦市、咸鏡北道の清津市と明澗郡などを視察した。また、金策製鉄連合企業所と明澗化学工場、清津港を視察した。

平壤香料工場が竣工

2020年10月8日発『朝鮮中央通信』によれば、平壤香料工場建設工事が竣工し、同日朝鮮労働党中央委員会の朴明順部長、李周午内閣副総理、リ・ソンハク軽工業相、関係部門の活動家が同工場を見学した。

(ERINA 調査研究部主任研究員 三村光弘)